



今井小だより

第6号
令和6年
9月30日
青梅市立今井小学校



今井小HP

匿名性について考える

校長 神尾 健彦

2学期が始まり、1か月が過ぎました。例年に比べ残暑が厳しく、暑い9月となりました。その中で6年生の移動教室をはじめ、校外学習等様々な行事が実施されました。暑い中校外に出ることになるので、学校としても注意を払いながら様々な活動をしてきました。ご家庭でも子供に十分な睡眠をとらせたりしっかり朝食をとらせるなど、普段からの健康管理をしていただいていたことと思います。ありがとうございました。

さて、学校では保護者や子供から様々な相談を受けたりアンケート調査を行ったりしています。その中で匿名のものと匿名でないものがあります。昨今のニュースでも匿名性の確保の大切さや匿名であるが故の問題等も散見されます。

匿名性が求められるケースとしては、代表的なものに「選挙」があります。誰が誰を選んだかは秘密裏にされ、投票者の投票結果を他者が確認できないようにしています。この秘密投票の仕組みにより、被選挙人やその関係者による脅迫・買収などを防ぐことができます。また、組織内での不正や犯罪行為、パワーハラスメントを発見した人が内部告発する場合でも、匿名でなければ万一告発者が特定されたときに組織内で不利益を被る場合もありうるかもしれません。学校では例えばいじめを見付けた子供が先生に知らせた場合に知らせた子供が次のいじめのターゲットにされてしまうという心配があるかもしれません。このように、個人が特定されないように保護されながら、個人が自由に意見を表明したり不正を正したりするためには「匿名性」を確保することが大切です。

しかしながら、自由に意思表示ができる反面、自分が誰であるのかを特定されなければ、後で自分の言動に対する責任を追及されることがないため、匿名であるのをよいことに、他人を誹謗中傷する行為もしばしば発生します。特にSNSなどのインターネット上では自分の正体を明かさずに発言や行動ができるものと思われており、それが他人への誹謗中傷を繰り返したり犯罪の温床を作り出したりしています。

このように匿名性には必要な面と問題点がありますが、つきつめれば「自由」と「責任」の問題となってくるのではないのでしょうか。匿名性が高まれば高まるほど、自由度は高まり、思い思いの情報発信や意見表明が可能となります。しかし自分の発信内容や発言に責任を問われる度合いは下がり、責任ある情報発信となりにくくなります。逆に、匿名性が低くなればなるほど責任の所在ははっきりしますが、その反面、自由に意見表明を行ったり、本音を語ったりすることが躊躇われます。求められるのは、「自分の発信に責任をもちつつ自由で積極的な情報発信を行うコミュニケーション能力と相手との信頼関係」だと考えられます。

学校では、保護者の皆様からのご意見や情報提供等は、基本的には匿名ではなくお名前を記入していただいたり伺ったりしています。中には、「匿名でないと悪い評価を付ける場合や言いたい事があっても嫌な保護者という印象をもたれ、それによって我が子に対応が保護者の見えない学校内やクラス内で悪くなるかもしれない。」「先生方からモンスターペアレントと思われてしまわないかしら。」と心配される方もいらっしゃるかもしれませんが、学校の対応としてそのようなことは絶対にいたしません。逆に匿名ですと、一般的な対応にとどまり、十分な子供への指導や対応ができなくなってしまう場合があります。もちろん、ケースバイケースで子供に指導する場合や保護者への情報提供をする場合に情報提供者を保護することも必要です。

保護者も教職員も、子どもたちの健やかな成長を目指す「協働責任者」です。学校と保護者との関係は信頼関係の上に成り立つべきものであり、対立の関係ではなく協調、協働の関係にあるべきだと思います。共に歩む関係の中でお互いに責任をもちながら相談をしたり意見を言ったりできるようにしていきましょう。

10月の行事予定

日	曜	行事
1	火	都民の日 なかよし班遊び ステップアップ教室（5年・6年）
2	水	夕やけランド 霞川探検（3年）
3	木	なわとび集会 委員会 稲刈り体験（5年）
4	金	読書週間終 社会科見学（4年）
5	土	
6	日	
7	月	朝会 なわとび週間始 ステップアップ教室（4年）
8	火	安全指導 ステップアップ教室（5・6年） 重点清掃日
9	水	㊟ 午前授業（全学年） 夕やけランド
10	木	㊟ SC クラブ ※
11	金	外国語校外学習（6年）
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	㊟ アフタースクール
16	水	㊟ 午前授業（全学年）
17	木	SC 薬物乱用防止教室（6年）
18	金	遠足（1年・2年）なわとび週間終
19	土	
20	日	
21	月	朝会 ステップアップ教室（4年）
22	火	㊟ 個人面談 ステップアップ教室（5・6年生）
23	水	午前授業（全学年）夕やけランド 研究授業により、6年2組のみ5時間授業 （下校時刻14：25）
24	木	㊟ SC 個人面談 社会科見学（5年）
25	金	㊟ 個人面談
26	土	
27	日	
28	月	朝会 ステップアップ教室（4年） パラリンピック教育 ボッチャ体験（1年） あすチャレ！立川ダイスバスケット体験 （5・6年）
29	火	音楽集会 ステップアップ教室（5・6年生）
30	水	あすチャレ！パラリンピック体験 車椅子バスケット（2年）夕やけランド
31	木	㊟ SC クラブ

㊟…特別時程 普通時程より下校時刻が早くなります。

SC…スクールカウンセラー来校日です。

※予告なしの避難訓練があります。

◎十月の生活目標

○ 元氣よく外で遊ぼう

社会科見学 4年生

立川防災館・多摩六都科学館

9月13日、4年生は立川防災館と西東京市にある多摩六都科学館に行きました。立川防災館では、消火訓練や地震体験を行いました。多摩六都科学館では、世界最大級のドームによるプラネタリウムで、季節ごとに移り変わる明るい星々や星座の話を聞きました。理科の学習につなげられるよう、ご家庭でもぜひ夜空を眺めたときに、お子さんと星についての話をしてみてください。

▲立川防災館での地震疑似体験 ▲多摩六都科学館プラネタリウム

青梅を学ぼう ～御岳山校外学習～

9月20日（金）、5年生は、住んでいる青梅について学ぶ「青梅学」の授業のため、御岳に出発しました。青梅の自然にふれる活動を通して、心身の成長や「ふるさと青梅」への理解を深めることをねらいとしています。

午前中は、ケーブルカーで御岳山駅に向かい、ロックガーデンを散策しました。お昼ご飯は、毎年お世話になっている宿坊の「登奈利荘」さんで、カツカレーをお腹一杯食べました。午後は「御岳ビジターセンター」でクラフト体験に取り組みました。

昨年度、4年生で七国峠を歩いています。本格的な山に登ったことが初めてという児童が多くいました。体を動かしながら、多くのことを学んだ一日となりました。

▲綾広の滝

▲登奈利荘での昼食